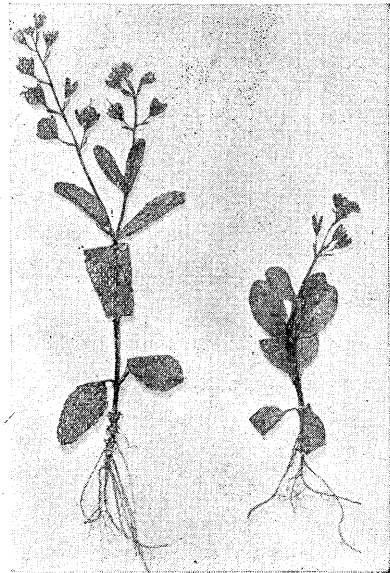


違スルむしくさノ小花梗ハ開花時ニハ殆ド無ク成熟時ニ至リ少々伸ビテ來ルガ併シ少クトモ萼ノ半長ヨリハ常ニ短イ。*V. yedoensis* ハむしくさと *V. acinifolia* トノ中間ニアルト添書ラシテキルカラ、*V. yedoensis* ノ苞ト小花梗ノ形質ハ最モ重要視サルベキ點デアラウ。尙 FRANCH. & SAV. ハ *V. yedoensis* ノ花期ヲ4,5月トシテキルガ、かはぢさノ花期(通常夏)モ餘リ當テニナラズ、私ハ伊豆デ1月ニ花ヲ見テキルガ、ソレハ矮型デアツタ。中井博士ガ巴里デ見ラレタ原標本ガむしくさデアル以上、原記載ガ巴里ノ原標本カラ少クトモ正當ニ作ラレタモノデナイ事ダケハ明ラカデアル。コノ様ニ原標本ニ據レバむしくさデ、原記載ニ據レバ何かむしくさとハ別ナ種ト考ヘラレル場合、*V. yedoensis* ナル名ハ一體ドチラニ附セラルベキモノデアルカ此點識者ノ高致ヲ仰ギ得ルナラ幸デアル。私ハコ、デハ、*V. yedoensis* ノ記載ガ或ハかはぢさノ矮型カラ書カレタノハアルマイカトノ想定ノ下ニ私見ヲ述ベテミタ。



かはぢさ(武州多摩川産) 稍擴大

○するがてんなんしやうノ分布 (前川文夫)

Arisaema Sugimotoi NAKAIハ佛焰苞内外兩面ノ顯著ナ乳頭狀突起ノ密布ト「ボタン形ニクビレタ肉穂花序附屬體トデ至極ハツキリシタ種類デアル。東亞植物圖說 II-2 pl. 52 (昭和12年)ニ中井先生ガ圖解シテ居ラレルガ産地ニハ駿、遠、參、濃ノ四ヶ國ガ擧ゲテアル。最近井波一雄氏ノ來信ニヨルト尾張三河ニハ普通デ斑入品モアリ信州寢覺ノ床ニモ多産シ、名古屋方面デハ以前ニハうなだれてんなんしやうトイッテ居タ由デアル。肉穂花序附屬體ノ形ヲ表ハシテ中々穿ツタ名デアル。同氏ニヨレバ木曾川ノ境トシテ西部ノ伊勢山地ニハ1本モナイカハリニ相當種やまとてんなんしやう(*A. yamatense* NAKAI)ガアルトイフノハ分布上面白イ。兩地方ノ山地ニハすゞかかんあふひ (*Heterotropa nipponica* var. *brachypodion* F. MAEKAWA) ナドガ共通デアル處カラ見ルトするがてんなんしやうガコノ地方ニ到達シタノハ比較的新シク、古イ伊勢海ガ出來テシマツテカラノ事デアラウト思ハレル。自分ガ應召前ノ春、林業試驗場ノ柳田由藏氏カラ石見三瓶山麓デ同氏が採集栽培サレタ天南星ヲ分譲サレタ事ガアツタガ意外ニモ本種デアツタ。近日戦線カラ歸ツテ庭ニ見覺エノ鉢カラ見覺エノ花ガ咲イタノヲ見テコ、ニ思ヒ出シテ記シタ。或ハ日本海沿ヒノ北近畿ニアルカモ知レヌ。北村博士ハやまとてんなんしやうノ變種トサレタガ形體的並ニ地理的ニ明瞭ナ區別ガアルカラ種ノ高サニ置イテヨイト考ヘル。